

産業用ディーゼルエンジン

Kubota 05 シリーズ(3気筒)

D1105-K



定格出力

18.5 kW @ 3000 rpm



掲載されている写真は製品のイメージを表すもので、実際の仕様や外観は異なる場合があります。

機能と特長

黒煙の排出抑制

小型エンジン向けに最適化された独自の電子制御システムと、それに最適化された新燃焼方式TVCRを採用。エンジンの始動時、加速時、急負荷時において、黒煙が視認できないレベルのクリーンな排出ガスとなるよう改善し、中国国家スモーク規制III類にも対応。

低燃費

従来機と比較して約5%の改善を実現。

エンジン運転データの取得とドライバビリティ・サービス性の向上

- ・CAN^{*1}通信により車両からの信号でエンジンの回転/トルクを制御可能。
- ・テレマティクス技術に必要なエンジン運転データについて、CANを経由して取得可能。
- ・急負荷時の回転低下の抑制により、ドライバビリティ・作業効率を向上。
- ・延長オイルパンの採用により、オイルサービスインターバルを最大500時間^{*2}に延長でき、サービス性を向上。

^{*1} Controller Area Network ^{*2} 運転条件により変動あり

搭載互換性向上

外観寸法、吸排気位置、エンジンマウント取り付け位置及びPTO^{*3} (Power Take Off)は従来機から変更なし。さらにECUをエンジン本体に取り付け可能なため、従来機からの容易な載せ替えを実現。

^{*3} 動力取り出し

お問い合わせ

<https://kubota-enginejapan.co.jp/contact/>



一般仕様

機関名称		D1105-K
適合排出ガス規制		日本 自主規制2次(建機3次), 米国 EPA/CARB Tier4, 欧州 Stage V, 中国 第4次規制
形式		立形水冷4サイクルディーゼルエンジン
気筒数		3
気筒径と行程	mm	78.0 × 78.4
排気量	L	1.123
過給方式		無過給
排出ガス後処理装置		-
定格出力/回転数 ^{*1}	kW (HP) / rpm	18.5 (24.8) / 3000
最大トルク/回転数 ^{*1}	Nm (lb-ft) / rpm	72.4 (53.4) / 2200
燃焼方式及び燃料供給装置		TVCR
外観寸法 ^{*2}	mm	481 × 380(396) × 595 ^{*3}
乾燥重量 ^{*2}	kg	93(94) ^{*3}

^{*1}: SAE J1995に基づくグロス値 ^{*2}: 冷却ファンを除く値

^{*3}: ()内はECUを本体に直接取り付け時の寸法・重量

諸元情報は、事前通知なく変更される場合があります。

外観寸法及び乾燥重量は、クボタの標準的な仕様に基づいた数値です。実際の外観寸法及び乾燥重量は、仕様によって異なります。

株式会社クボタ 株式会社クボタエンジンジャパン

BSP-D1105-K-JP2302-R1-EPSPD-218155

For Earth, For Life

Kubota